

令和元年第3回臨時会

総務民生常任委員会
会 議 録

期日：令和元年7月17日（水）

場所：大曲庁舎 第1委員会室

大仙市議会総務民生常任委員会会議録

日 時： 令和元年7月17日（水曜日） 午前10時40分～午前10時49分

会 場： 大仙市役所 3階 第1委員会室

出席委員（6人）

委員長	金 谷 道 男	副委員長	高 橋 徳 久
委 員	佐 藤 隆 盛	委 員	本 間 輝 男
委 員	佐 藤 文 子	委 員	佐 藤 清 吉

欠席委員（0人）

説明のため出席した者

市民部長：加藤博勝

生活環境課長：伊藤 敬

生活環境課参事：稲田智文

議会事務局職員出席者

事務局参事 進 藤 稔 剛

審議案件

第1 議案第78号 令和元年度大仙市一般会計補正予算（第3号）について

午前10時40分

○委員長（金谷道男）

あらためましておはようございます。委員各位及び職員の皆様には、大変お忙しの中、ご参集いただきまして、ありがとうございます。

また、先日の常任委員会の先進地視察につきましては、大変天候にも恵まれて良かったなというふうに思っています。風邪を私の代わりにもらってくださった方がおられるようで、私の方はようやく少し治りました。研修の際も申し上げましたが、実は大変残念なことに今日の本会議でもありましたが、茂木議長につきましては9日の日に「委員会に行けないので、皆さんでしっかり研修してきてください」というお話をいただいて、研修の際も報告しましたが、なかなか思うように回復しないということでしたけれども「是非9月までは元気に帰ってきてください」ということを申し上げたんですが、大変残念な結果になってしまいました。本当に哀悼の極みでございますが、後はただひたすらご本人のご冥福をお祈りしたいと思います。本当に残念でございました。

それでは、ただ今から総務民生常任委員会を開会いたします。

審査に当たっては、お手元に配付の審査日程表のとおり審査を行いますので、よろしくをお願いします。

なお、正確な会議録作成のため、発言は、マイクのスイッチを入れてからお願いいたします。

○委員長（金谷道男） 審査に入る前に当局から挨拶をいただきます。加藤市民部長。

○市民部長（加藤博勝） おはようございます。委員会審査をお願いいたします前に、一言ご挨拶申し上げたいと思います。

委員の皆様には、日頃から市民部所管事務事業の執行に際しましては、ご指導、ご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

今次臨時会の総務民生常任委員会におきまして、ご審議をお願いいたします案件は、二酸化炭素排出抑制対策事業費に係ります令和元年度一般会計補正予算の1件でございます。内容につきましては、この後、担当課長より説明させていただきますので、よろしくご審議の上、ご承認賜りますようお願いを申し上げましてご挨拶と代えさせていただきます。

○委員長（金谷道男） ありがとうございます。

これより、当委員会に付託された事件について審査いたしますが、説明は簡潔にお願いいたします。なお、説明は座ったままで結構です。

○委員長（金谷道男） 議案第78号「令和元年度大仙市一般会計補正予算（第3号）」を議題といたします。

当局の説明を求めます。伊藤生活環境課長。

○生活環境課長（伊藤敬） 議案説明の前に、本日出席の職員をご紹介します。環境班班長 稲田参事でございます。

議案第78号、令和元年度大仙市一般会計補正予算第3号の市民部生活環境課の所管事業に係る予算補正内容についてご説明申し上げます。

資料は、資料No.1の令和元年度大仙市補正予算（予算に関する説明書付）7月補正及び資料No.1-1の事業説明書であります。事業説明書の1ページ目で説明させていただきます。

本事業は、設備の老朽化などによりCO2排出量の多い公共施設を対象に省エネルギー設備等の導入により二酸化炭素排出量を削減し、政府の地球温暖化対策計画に掲げる温室効果ガス削減目標の達成と低炭素社会の実現を進めるものであります。中仙庁舎ほか5施設を対象に今年度と来年度の2箇年で計画した設備導入事業について、7月2日付けで二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金の採択を受けたことから、今年度3施設の設備工事を行うため歳入歳出予算それぞれに223,995千円を補正するものであります。

歳入予算の内訳は、市債7,980万円、二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金1億3,992万9千円、一般財源426万6千円で、歳出予算は設備工事費合計2億1,602万5千円及び設計工事管理業務委託料797万円となっております。事業の概要及び補正内容であります。平成29年度にCO2排出量の多い公共施設を対象に省エネ診断を実施し、昨年度、診断結果を基に6施設について設備導入と運用改善を組み合わせた省エネモデル事業を計画しました。

今年度は、そのうち3施設を対象に空調設備及び照明設備の更新を行う予定で、中仙庁舎は灯油のヒートポンプエアコンから電気のヒートポンプエアコンへの更新及び照明器具のLED化、調光制御機器の導入工事で合計8,156万9千円、大曲市民会館は冷温水発生機の分割による更新及びCO2センサ制御機器の導入、照明器具のLED化

及び調光制御機器の導入で合計1億692万円、大曲中央公民館は高効率の電気ヒートポンプエアコンへの更新及びCO2センサ制御機器の導入、照明器具のLED化及び調光制御機器の導入で合計2,753万6千円であります。これらの設備工事を行うことにより、施設の中でも人がいる場所、時間帯、同じ部屋にいる人数の多い少ないに応じた設備稼働の適正化を図り、CO2排出量の削減を進める予定であります。なお、今年度工事する3施設のCO2削減量ですが、年間でおよそ98トン、率にして26パーセントの削減を見込んでおります。

また、今回補助採択された残りの3施設、協和庁舎、仙北ふれあい文化センター、仙北図書館につきましても、来年度に照明設備のLED化、空調設備の更新工事を計画しております。

以上ご説明申し上げましたが、よろしくご審議のうえ、ご承認賜りますようお願いいたします。

○委員長（金谷道男） 説明が終わりました。これより質疑を行います。質疑のある方お願いいたします。ありませんか。一つだけいいしか。これって国県の支出でなくて、その他なってるんだけど、補助金の出どころってどういったところなんですか。

○生活環境課長（伊藤敬） 補助金の財源は環境省ですけれども、環境省から補助金の審査、交付決定を委託された環境イノベーション情報機構、そちらが環境省から事業委託を受けて補助金採択等を行っているもので、その他になってございます。

○委員長（金谷道男） 外郭団体ということだな。国の。ありがとうございます。ほかにございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（金谷道男） ほかに質疑がないようですので、これより討論を行います。討論ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（金谷道男） 討論なしと認めます。

これより採決いたします。

本件は原案のとおり可決することに、ご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（金谷道男） ご異議なしと認め、本件は、原案のとおり可決すべきものと決しました。

○委員長（金谷道男） 以上で、付託された事件の審査は全て終了いたしました。

なお、本委員会の「審査報告書」及び「委員長報告」の案文につきましては、委員長にご一任願いたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（金谷道男） ご異議なしと認め、そのように決しました。

○委員長（金谷道男） 以上をもちまして、総務民生常任委員会を閉会いたします。大変ご苦勞様でした。

午前10時49分 閉会

委員会条例第29条第1項の規定により、ここに署名する。

令和元年 月 日

総務民生常任委員会委員長 金 谷 道 男